



# まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和6年2月29日  
豊玉中学校だより No. 10

【E-mail】shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp  
【URL】https://www.nerima-ky.ed.jp/toyotama-j/

今年は暖冬と言われています。出勤の際に手袋をしなくても大丈夫だったり、日ごろ育てている植物が常緑のまま枯れずに冬を越しそうだったり、また先日2月15日には「春一番」が吹き荒れるなど、暖冬であることが感じられます。そのような中、2月5日には警報級の大雪が降りました。ちょうどその日は2年生のスキー移動教室からの帰校の日でした。大雪警報が発令される前に高速道路が封鎖され、大渋滞に巻き込まれ、結果、10時間を超えるバスでの移動となりました。2年生の保護者の皆様には御心配をお掛けし、大変申し訳ありませんでした。また、夜中の12時過ぎにもかかわらず寒い中、生徒のお迎えにきていただき深く感謝申し上げます。

話は変わり、2年生のスキー教室が終わったことにより、大きな学校行事は卒業式と修了式となりました。日ごろの学習、学校生活の成果を発揮した素晴らしい式にしたいと思っています。そこで卒業、進級を控えた生徒たちに向けて、もう一度確認の意味を込めて本校の校章の意味と込められた思いについて話しました。以下がその内容です。

「まが玉にたくされた五つの理想」とは何なのでしょう。

- 1 真理を探究する
  - 2 たくましさを培う
  - 3 己を磨く
  - 4 友情を育て合う
  - 5 体を鍛える
- の五つです。

一つ目の「真理を探究する」は、事実や現実、世界の本質について理解しようとする事です。つまり答えのない問いに対して自分なりに答えを見付け出そうとする事です。自らが調べたり授業で学んだり、友人と話し合うことや日常生活の中で得られる知識や経験が、人生を豊かにし、物事の理解を深めていくこととなります。

二つ目の「たくましさを培う」は、困難な状況に立ち向かう力を身に付けることです。とかくたくましさとは肉体のことだけと考えがちですが、体力面だけでなく、学習で知識を深めたり、友人との人間関係を築いたりすることも含まれています。運動で体力を付けるだけでなく、難しい問題を解くために学習を続けていくことで精神面での強さを付ける、友人との関係を大切にすることで、人間関係の中での強さを身に付けることができるのです。自分自身を成長させ、新しい挑戦に立ち向かう力を身に付けることとなります。

三つ目の「己を磨く」は、自分自身をより良くし、自分自身の可能性を最大限に引き出すために努力することです。学力、体力の向上のための努力や音楽や美術などの芸術性を高めるために時間を費やすこと、人間関係を良好に保つためのコミュニケーション能力を高めることとなります。

四つ目の「友情を育て合う」は、友人との関係を深め、互いに信頼と理解を築くことです。友人との時間を大切に、共に楽しい時間を過ごしたり、困ったときに助け合ったりすることとなります。また、友人の意見を尊重し、自分の意見を正直に伝えていくことが大切となります。

五つ目の「体を鍛える」は、運動やトレーニングをすることで、自分の身体をより健康的で、強く、しなやかにすることです。体を鍛えることはスポーツのパフォーマンスを向上させるだけでなく、日常生活の体力を向上させ、重い荷物を運ぶことや長時間歩くことができるようになります。また体を鍛えるためには十分な栄養補給と休息も必要です。身体の基礎を作る食事を大切に、運動し良い睡眠を促すことで、ストレスを軽減し自信を高めることができます。

豊玉中学校では主に学校での活動を通して、この五つの理想を達成することを理念としています。さらにみなさんが大人になっても、お年寄りになっても常に追い求めていってほしい願いとなります。

< 中 略 >

豊玉中学校の全校生徒のみなさん、そして教職員全員が切磋琢磨し、それぞれが輝きを放ち、より幸せになることができるよう、五つの理想実現に向けて力を合わせていくことを期待しています。本日は本校の校章について、込められた思いについて話をしました。

第2学年は、2月3日（土）から2月5日（月）の日程で、長野県上田市にある武石少年自然の家（ベルデ武石）・番所ヶ原スキー場を利用したスキー移動教室を実施しました。

今年の冬は暖かい日が続き、なおかつ雪不足とも言われており、実施自体が危ぶまれる状況もありましたが、無事実施することができました。出発日が土曜日ということもあり、渋滞を考慮して、通常より早い出発としましたが、生徒の皆さんも時間通りに集まり、予定どおりの出発となりました。しかし、高速道路では思わぬ事故による渋滞が発生してしまい、開始早々、不安が高まりました。ただ生徒の皆さんは、レク係が企画したバスレクなどを楽しんでいましたので、少しホッとできました。車内を和やかな雰囲気にくれたレク係に感謝です。

そのようなこともあり、宿舎への到着が遅れ、初日のスキー実習は1時間足らずになってしまいました。されど、班ごとに分かれて実習が始まると、生徒達は夢中になってスキーに取り組んでいました。時間も短く、またすぐには上達しないため、心がくじけそうになる生徒がいましたが、仲間同士で声をかけて支え合っていました。その姿がとても印象的でした。

2日目には徐々にスキーに慣れ、滑ることができるようになっていきました。そして、笑顔や「楽しい」という声も多くなってきました。そのような中で、「なぜ上手いかないのかを自分で考えたり、仲間内で相談したりしている姿」が多く見られました。そして、「一つできるようになると、また次のことにチャレンジする」といった姿勢につながっているところに皆さんの成長を感じました。成長したのはスキーの技術だけではなく、精神的な成長も見ることができました。

一方で、宿舎では、事前に実行委員が声をかけていた5分前行動ができず、注意をされる場面もありました。事前に周知されていたにもかかわらず、いざやってみるとできないことも多いものです。このように、時間の管理は、頭ではわかっているつもりでも意外とできないものです。日頃から習慣付けることの大切さに気が付いてくれたら、ある意味良い経験をしたともいえます。

その他、それぞれが3年生に向けての課題を見付けられたと思います。今後に期待です。

今回の移動教室では、スキー実習でも宿舎内でも楽しく過ごすことができたことが最も良かったと思います。帰りのバスでは、大雪により大幅に帰りが遅れ、バス車内で10時間も過ごすことになりました。その時も不満をずっと周りに吐き出すのではなく、自分たちでできる過ごし方、楽しみ方をしていたところが素敵でした。どんな状況でも楽しめるところが2年生の強みだと思います。

スキー移動教室の目的にある「自然の厳しさや白銀の素晴らしさを知る」、「集団生活を通して規律を守る態度と自主的な行動をする」を強く意識した2泊3日でした。

これまで準備に携わってくださった皆様、2泊3日の生活を支えてくださった宿舎の皆様やインストラクターの皆様、そして共に過ごした仲間へ感謝の気持ちを忘れず、今回の経験を今後の生活に活かしていくれたらと強く思っています。



3月の主な予定

3月 1日（金）	都立高等学校一次・分割前期	合格発表
3月 9日（土）	都立高等学校分割後期・二次	学力検査
3月14日（木）	卒業式予行・卒業を祝うセレモニー	
	都立高等学校分割後期・二次	合格発表
3月15日（金）	第1・2学年対象	ESAT-J（英語スピーキングテスト）
3月19日（火）	令和5年度	第75回卒業式（午前10時開式）
3月21日（木）	第1・2学年	保護者会
3月25日（月）		修了式